

交通安全は
家庭から



県交母だより

第38号

福島県交通安全母の会連絡協議会
発行責任者 齋藤和子
(題字 名誉会長 山崎信子)

第50回 通常総会



齋藤会長あいさつ



感謝状の贈呈



会長表彰

第50回通常総会受賞者

○福島県交通安全母の会連絡協議会表彰

【優良市町村交通安全母の会】

- 福島市北沢又小学校区交通安全母の会(福島市)
- つきだて交通安全母の会(伊達市)
- 浅川町交通安全母の会(浅川町)
- 慶徳地区交通安全母の会(喜多方市)
- いわき市交通安全母の会連合会(いわき市)

【優良交通安全母の会員】

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 八島 幹子 (福島市) | 佐藤 キミ (桑折町) | 高橋美智子 (白河市) |
| 大井真由美 (福島市) | 佐藤真由美 (須賀川市) | 廣瀬 幸子 (泉崎村) |
| 菅野まゆみ (二本松市) | 後藤トヨ子 (鏡石町) | 遠藤美由紀 (喜多方市) |
| 高木 弘子 (伊達市) | 渡邊 梨恵 (小野町) | 渡部 哲子 (南会津町) |

○福島県交通安全母の会連絡協議会

退任役員感謝状

石橋 恭子(相馬市)

○福島県交通安全母の会

連絡協議会感謝状

一般財団法人福島県自動車会議所
小林豊子きもの学院東北本部 福島講師会

令和3年6月14日、新型コロナウイルス感染症の影響により規模を大幅に縮小し、予定より約1ヶ月遅れて福島市内のホテル福島グリーンパレスにおいて、記念すべき第50回通常総会が開催されました。

始めに、交通事故により犠牲になられた方々、及び令和2年4月に亡くなられた山崎信子名誉会長へご冥福をお祈りし、黙とうを捧げた後、山崎名誉会長の作詞・作曲による「県交母の歌」の斉唱、齋藤会長のあいさつで会が進行されました。

次に、長年に渡り顕著な交通安全活動をされた優良交通安全母の会5団体、優良交通安全母の会会員12名に齋藤会長から表彰状の贈呈が行われました。

続いて、本協議会に多大なる協力をいただいております一般財団法人福島県自動車会議所様、小林豊子きもの学院東北本部福島講師会様、そして、本協議会の役員として、長年に渡り御尽力された石橋恭子様に齋藤会長から感謝状が贈呈され、受賞者を代表して福島市の八島幹子様から謝辞が述べられました。

また、知事の代理として出席いただきました県生活環境部長 渡邊仁様ほか、多数のご来賓を賜り、ご祝辞をいただきました。

議事では、事業計画、収支予算、県交母創立50周年記念第30回交通安全母親大会の事業案等も審議され、盛会裡のうちに総会は閉会しました。

役員名簿(常任理事以上)

(令和3年4月1日)

会 長	齋藤 和子(いわき市)	常任理事	安齋ミツル(二本松市)
副 会 長	丹治 吉(福島市)	〃	添田喜美代(鏡石町)
〃	林 仁子(南相馬市)	〃	金内奈緒子(石川町)
〃	柳沼 則子(郡山市)	〃	高畑 京子(会津若松市)
〃	宇月 静子(猪苗代町)	〃	志賀 智子(いわき市)

改めて、県ご当局及び、会員の皆様のご協力・ご支援に感謝と敬意を表するものでございます。この大会を機に、更に一〇〇周年に向けた活動を皆様と共に推進したいと思っておりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

昨年九月・新型コロナウイルス禍の中、内堀雅雄福島県知事様を始め、多くのご来賓の皆様をお迎えし、県交母創立五十周年記念大会が開催されました。併せて、県交母生みの親である、故山崎信子名誉会長様とのお別れする機会を頂き、無事終了出来ました事、本当に感謝量でございます。



あいさつ
福島県交通安全母の会連絡協議会
会長 齋藤 和子

福島県交母会員の皆様、輝かしい新年を迎えられました事、お慶び申し上げます。

福島県交通安全母の会連絡協議会創立50周年記念 第30回交通安全母親大会

山崎信子名誉会長の功績を称えて



功績を称えるスライド



山崎信子名誉会長御主人 山崎甚二郎氏のお礼の言葉

今瞳を閉じると、いつも愛しさのある笑顔が目前に広がります。功績を称えるのに限られた文字で全部書き綴ることは出来ないうのは残念ですが「命の大切さ」の理念のもと交通安全活動に徹した名誉会長を偲びながら記します。

昭和二十一年より五十年小学校の教諭として教壇に立ち、在職中から自ら先頭に立ち登下校時の児童の交通指導や交通事故防止の啓発活動に取り組みました。交通安全母の会の結成に尽力し、昭和五十年より平成二十八年まで喜多方交通安全母の会連絡協議会の会長、昭和六十一年五月より平成二十八年まで県交通安全母の会連絡協議会会長、平成十五年より平成二十一年まで社団法人

全国交母連合会長、平成二十八年五月から県交母連絡協議会名誉会長を歴任するなど、数々の重責を担い、各分野において活躍されました。この中でも昭和六十三年第三代会交母会長として県内全九十市町村を一つにまとめ交母加入を達成した手腕は誰もが認めるところであります。

そして、平成十二年一月勲五等宝冠章、平成十八年一月緑十字金章顕彰等、栄えある賞を受賞されました。

また、「県交母の歌」の作詞・作曲者でもあり母の会として永遠に歌い継がれて行くことで豊かな人間性と力強い精神力を会員として胸に刻んで今後も一歩ずつ前進して行きたいものです。

山崎信子名誉会長お別れ会



齋藤会長のお別れの言葉



会場の様子

去る、令和3年11月7日、昨年4月26日に急逝されました名誉会長山崎信子様のお別れ会が、山崎家、福島県交通安全母の会連絡協議会などの共催により喜多方市、大黒堂紫雲閣喜多方市ホールにて行われました。

当日は250名余りの方々が生前の名誉会長の祭壇にお別れをされました。御主人様の「92年間の生涯の中で46年を教員として、残りの46年間を社会貢献の活動に寄与して参りました」とのお言葉に多くのありし日のお姿が浮かんできました。我々の活動に対しても優しく、時には温かい激励のお言葉をかけてくださいました事、いろいろと思い出される事ばかりです。「交通安全は家庭から」「命大切に」をスローガンとして活動している私達ですが、基本の精神は山崎名誉会長から教わった事です。「県交通安全母の会の歌」も山崎名誉会長が作詞作曲されたものです。今後、県交母がある限り、永遠に歌われていく事でしょう。

これからも、山崎名誉会長の多くのお言葉を胸に、交通安全母の会の活動に取り組んで参りたいと改めて墓前にお誓い申し上げました。

記念大会



知事祝辞



齋藤会長あいさつ

令和三年九月一日、晴れやかな青空のもとホテル福島グリーンパレスにて福島県交通安全母の会連絡協議会創立五十周年記念・第三十回交通安全母親福島県大会が、コロナ禍を考慮して、各地域代表約一〇〇人が参加した「命の尊さ」を母の会のパワーで交通事故のない未来を目標として掲げ開催されました。

今回は、「記念大会」の終了後、「山崎信子名誉会長を称えて」の構成で行われました。記念大会では交通事故の犠牲者と故山崎信子名誉会長のご冥福を祈り黙とうを致しました。次に県交母の歌を静聴し、その後県交母創立五十周年記念事業実行委員長でもある齋藤和子会長から挨拶がありました。内堀知事様はじめ多数の来賓の方々の参列を頂き創立五十周年を盛大に迎える事が出来た事に深く感謝しますと述べ、一番心待ちにしてた故山崎信子名誉会長の功績を称

え、その意思を汲み、今後も精進していきたいと話されました。最後に「交通安全は家庭から」を掲げ、交通事故のない安全で安心な社会の実現を目指していきたいと話を結ばれました。

続いて、交通安全活動に尽力された山崎信子名誉会長の功績を称え、後世に引き継ぐため、顕著な功績があった個人・団体を表彰する「山崎信子賞」の表彰が行われました。

次に、ご臨席賜りました福島県知事内堀雅雄様はじめ多くの方々にご祝辞を頂戴致しました。続いて、福島市長 木幡浩様から歓迎の言葉を頂き、最後に大会宣言を承認し記念大会が終了致しました。

コロナ禍の中、不安はありましたが創立五十周年記念事業の大成功を願ひ、齋藤会長と心合わせ取り組んで参りました。無事に終了した喜びとともに、故山崎信子名誉会長に感謝の思いが溢れる一日となりました。

「山崎信子賞」表彰



受賞の様子



受賞者代表の謝辞

第三回山崎信子賞は、約半世紀に渡り他の模範となつて交通安全活動に尽力された山崎信子氏の功績を称え、末永く後世に引き継ぐため、交通安全活動に特に顕著な功績があった個人や母の会を表彰し、交通安全運動をより一層推進していくことを目的として、平成二十九年五月に創設されました。

栄えある三名の受賞者の皆様は、これまで山崎信子賞表彰選考委員会で選考され、決定された方々です。表彰式では、表彰状と記念品が贈呈さ

れました。

なお、受賞された皆様は、いずれも地域の母の会活動のリーダーとして積極的に御活躍され、さらには、県交母などの役員として献身的に尽力されている方々です。

・林 仁子氏（南相馬市）
・柳沼 則子氏（郡山市）
・大谷ユキエ氏（福島市）

受賞、誠にめでたくございます。

交通安全トピックス

◎横断歩道は歩行者優先！

令和3年10月にJAF(一般社団法人日本自動車連盟)が公表した調査結果によると、信号機のない横断歩道に歩行者がいる時にドライバーが停止する割合は、昨年の27.0%から32.1%に上昇しましたが、いまだに6割以上の車が一時停止をしていない状況にあります。

横断歩道は歩行者が優先です。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる時は、手前で一時停止し、その通行を妨げてはならない、と道路交通法で定められています。止まることはマナーではなくルールですので、必ず停止しましょう。

◎高齢者の交通事故防止！

県内における交通事故(R3.12.19現在)は、発生件数、死傷者数前年を下回っていますが、65歳以上の方が死者の半数以上を占めており、高齢者の交通事故防止が課題となっています。

このため、当連絡協議会などで構成する県交通対策協議会では、高齢者の交通事故防止を目的とした新たなテレビCMとポスターを制作しました。反射材の着用や横断歩道を渡る際には手を上げるなどの意思表示を呼びかける内容です。このCMは県内民放4局で放送されるほか、YouTube福島県公式チャンネル(以下のQRコード)でもご覧いただけます。

夕方や夜間は「反射材」着用



横断歩道では手をあげる



いつもの道でも油断せず、積極的に意思表示

福島県交通対策協議会



みまもる編A



みまもる編B

市町村からこんにちは ～市町村交母の取組～

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、大規模な啓発活動やキャンペーンなどの事業が中止される中でも、各市町村の交母会では、感染対策に留意しながら、啓発活動を実施いたしました。

交通安全母の会の基本理念である「交通安全は家庭から」、「命大切に」をスローガンに、悲惨な交通事故を一件でも無くするため、母親の立場で、地域に根ざした活動を継続していきます。



【福島市交通安全母の会】

R3.10.15

国道13号福島北警察署入口交差点



【伊達市交通安全母の会】

R3.10.15

国道4号伊達中央インター入口交差点



【川俣町交通安全母の会】

R3.10.15

県道原町川俣線川俣高校前交差点



【須賀川市交通安全母の会】

R3.10.19 国道4号沿い

ヨークベニマル須賀川西店前



【鏡石町交通安全母の会】

R3.10.15

町道笠石鏡田線 役場前交差点



【浅川町交通安全母の会】

R3.10.25 国道118号沿い

タイクエイト浅川店前



【会津若松市交通安全母の会】

R3.10.15

会津坂下・河東線沿い



【南相馬市交通安全母の会】

R3.10.15

南相馬市小高区役所前県道沿い

切に願います。コロナウイルスの早期終息を

会員の皆様方の日頃の母の会活動へのご尽力により、県交母は創立五十周年を迎える事が出来ました。総会で記念事業の承認を得ましたので、早速と準備に取りかかりました。しかしコロナウイルス感染拡大により思う様に事が進みません。やむを得ず規模を縮小してではあります。祝賀会を中止にし、大会終了後、「山崎信子名誉会長の功績を称えて」を催す事が出来ました。これもひとえに関係各位の皆様方のご指導ご支援の賜と感謝申し上げます。これからも県交母は「交通安全は家庭から」のスローガンのもと母親の力を結集し、交通事故防止に努めてまいります。会員の皆様方には「命大切に」を呼びかけ、尊い命を守る活動にご協力を宜しくお願い申し上げます。

編集後記

表彰

★福島県知事表彰

佐藤 素子 さん (郡山市)

受賞コメント

この度は、誠にありがとうございます。これもひとえに故山崎名誉会長、齋藤会長を始め、会員の皆様のご指導、ご支援の賜と感謝申し上げます。今回の受賞を契機として、「交通安全は家庭から」の理念のもと、なお一層努力してまいりたいと存じます。